

防災ラジオの使い方(概要版)

防災ラジオとは？

屋外スピーカーから防災行政無線放送が流れると自動で起動し、同じ放送内容を聞くことができる戸別受信機です。また、直近の防災行政無線放送を繰り返し聞き直したり、FM 放送も聞くことができます。

操作説明

防災アンテナ

防災放送を受信するためのアンテナです。

FM アンテナ

FM 放送を視聴の際は、伸ばしてお使いください。
※防災行政無線の受信感度が大きく低下するため、防災アンテナに接触させないでください。

緊急灯(赤)

聞き直し可能な場合、点滅します。
聞き直しボタンを押して放送を流すと消灯します。

照明灯(白)

停電時は自動で点灯します。

電池ランプ

赤く点滅したら乾電池を交換してください。
電池が入っていない場合も点滅します。

照明スイッチ

照明の ON/OFF を切り替えます。

聞き直しスイッチ

直近の防災行政無線等を繰り返し聞き直すことができます。途中で停止させたい場合は任意の FM ラジオスイッチを押してください。

音量スイッチ

音量を調整できます。

FM ラジオスイッチ

聴きたい局の横にあるスイッチを押すと聴くことができます。
もう一度押すとオフになります。

※自由選局の使い方

受信可能な放送局を自動検索し、登録します。
横にあるスイッチを長押し(3秒)、点滅したら指を離します。
別の放送局を設定したい場合は同じ動作をします。



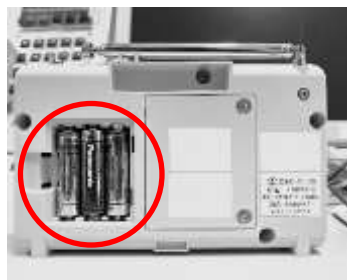
設置の方法

①アンテナを取り付ける



押し込みながら根本の銀の部分ねじ込みます。

②乾電池を入れる



背面のカバーを開けて電池を取り付けます。

③電源をつなぐ



ACアダプターを電源に繋がります。

④設置する



電波が入りやすいように、なるべく窓際に設置します。

注意事項

設置に関する事

防災ラジオを設置する際は、電子レンジ等の家電の近くや窓のない部屋等を避け、窓際などの電波が入りやすい場所に設置してください。

家電の近くに設置した場合、言葉ではない記号を読み上げてしまう等正しく放送できない場合があります。

予備の電池を用意しましょう

停電時は電池でも放送を聴くことができますが、放送を受信するために常に電源が入った状態になるため、3日程度で消耗してしまいます。予備の電池を準備しておきましょう。

全てのランプが点灯する場合は電池の残量が少ないため、電源を抜き、電池交換を行ってください。

譲渡、転売、処分はしないでください

防災ラジオは、誰に貸与されているか、シリアルナンバーで管理されています。第三者へ譲渡、転売または勝手に処分をしないでください。

使用方法の確認や故障の疑いがある場合

東京テレメッセージ 防災ラジオコールセンターへお問い合わせください。

TEL:0120-388-280

その他防災ラジオに関すること

鴻巣市危機管理課へお問い合わせください。

TEL:048-541-1321(代表)



←防災ラジオ説明動画

動画ではAM放送機能がついていますが、防災ラジオに機能はありません。